

IETF100 全体・プレナリー報告

中島 博敬

株式会社メルカリ / ISOC Japan Chapter

mercari

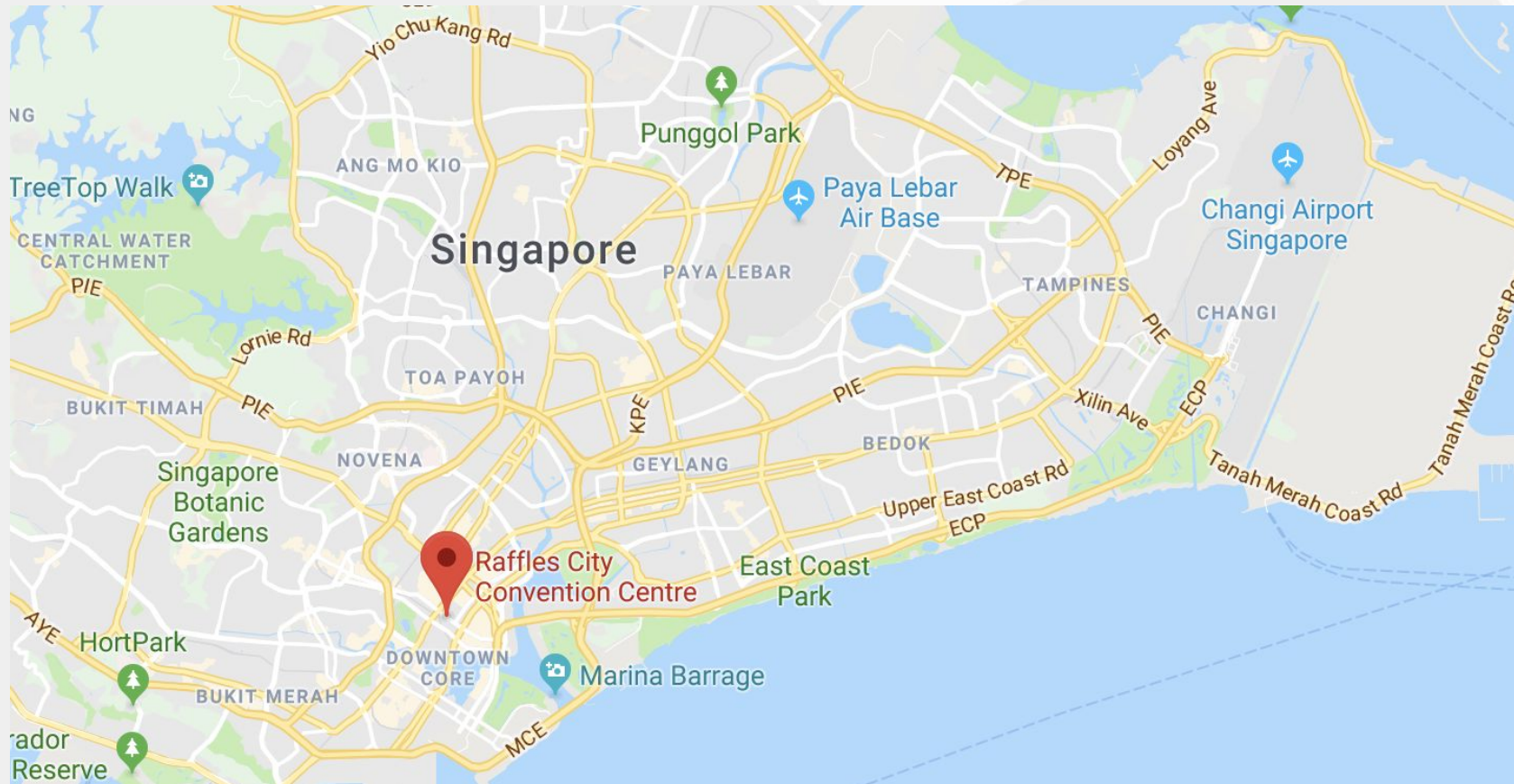
自己紹介

- 中島 博敬 (メルカリ)
- ISOC-JP 2017年度プログラムチェア, ISPC委員
- 興味
 - インターネット、Webにおけるトラスト
- IETF
 - 横浜ぶりに参加



開催概要

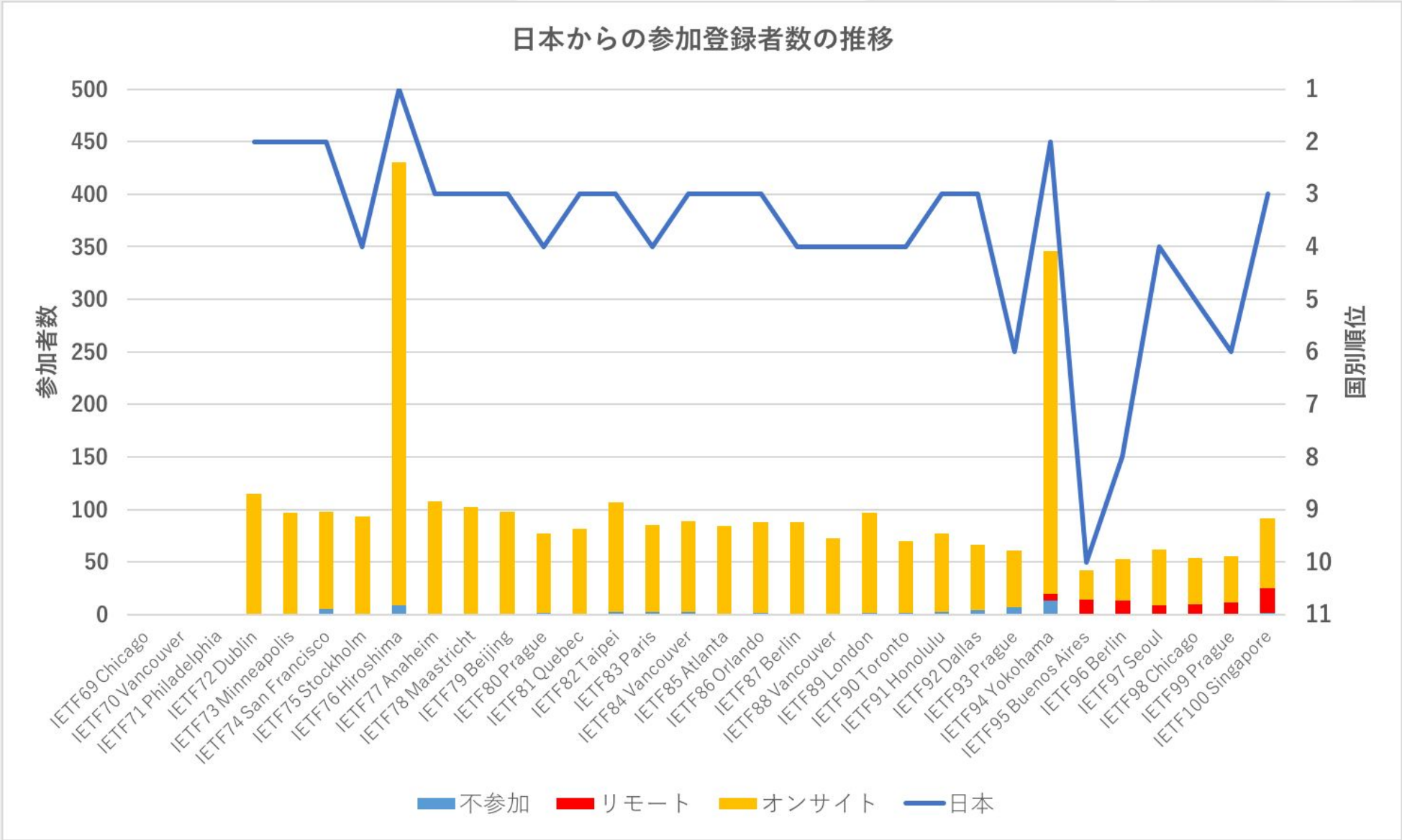
- 会場: Raffles City Convention Center, Singapore
- 期間: 2017年11月11日～2017年11月17日



IETF100概要

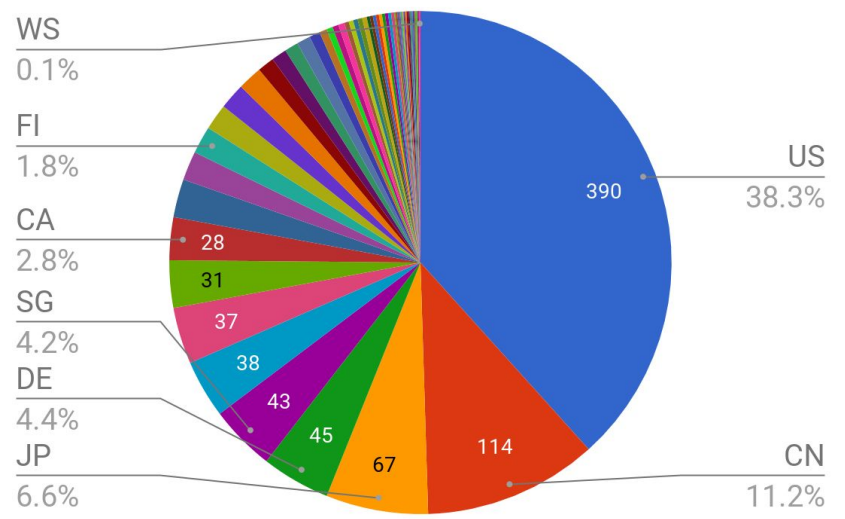
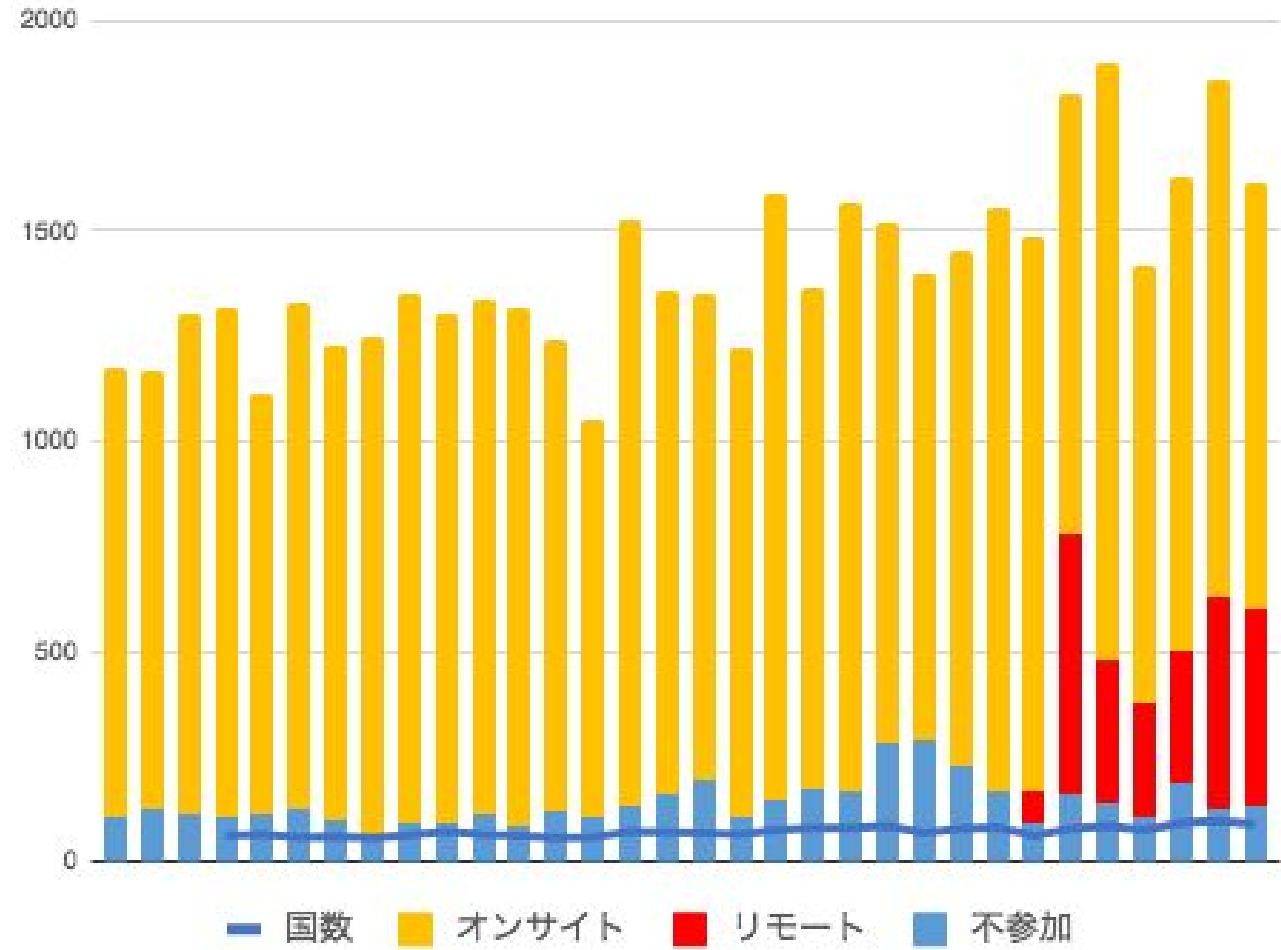
- 会議構成
 - チュートリアル・レセプション
 - 11月12日(日)
 - WGセッション & BoFs
 - 11月13日(月) ~ 11月17日(金)
 - プレナリー(全体会議)
 - 11月15日(水): IETF Operations, Administration, and Technical Plenary
- 併催
 - IETF Hackathon
 - 11月11日(土) ~ 11月12日(日)
 - IEPG Meeting
 - 11月12日
 - Thursday Lunch Speaker Series
 - 11月16日(木)

参加登録者数と国別参加者



参加者数の推移とIETF100参加者の国

IETF会合参加登録者数の推移



IETF Hackathon

- IETFハッカソンとは、
IETFで策定されたプロトコルについて、開発者同士の議論や
協調を促進すると共に、ユーティリティ開発やアイデア出し、
サンプルコードの作成などが行われるイベント
- IETF 92 (2015年3月)から開催
- 登録者数
 - 194名(土), 200名(日) ← 前回は158名
 - 日本からは10名が参加 (内1名リモート)
- 西塚さんより、Hackathonについて後ほど報告があります。

IETF Mentoring Program

- IETFメンタープログラムは、初参加者と参加経験が抱負なIETF参加者をマッチさせることで、IETFコミュニティに溶け込めるよう、アドバイスや支援、経験の共有などを提供するプログラム。
- メンターによる支援を希望する人は、事前に興味あるエリア、希望する言語、希望する支援の内容を登録すると、メンターとマッチしてもらえる

4. A first-timer interested in ART, INT, OPS, RTG and TSV. Prefer Japanese or Mandarin speaking mentor.

IETF Operations, Administration, and Technical Plenary

- 100回記念！
第100回を記念して、
Plenary会場では菓子とシャンパンが振る舞われた
- IETF ChairのAlissa Cooperより1回からの歩みについて紹介された
 - 第1回から31年も経過
- IETFの良いところ
 - IETFで親友を見つけた人も少なくない
 - インタビューから
 - People working together towards the goal
 - essential people doing the right thing



Recognition & Jonathan B. Postel Service Award

- Recognition
 - Ray Pelletier
 - IETF Administrative Director
 - Jorge Contreras
 - IETFのlegal counselを今年度末で引退
 - Nevil Brownlee
 - 来年2月に Independent Submission Editor を引退
- Jon Postel Award
 - Kimberly Claffy / kc claffy

90年代よりインターネットのMeasurementを実施。
長年の功績に対し、賞が送られた

IETF/IESG Hot Topics その1

- Request to the community
 - IAOC candidatesのノミネーション
 - IAB: ICANN Technical Liaison Groupへのボランティアを募集中
 - ISOC BoTの候補者: Jan 9まで execd@iab.org へメール。
- Side Meeting, Code Lounge
 - IETF 99から開始
 - WGやBoFではないが、ミーティングがしたい人・グループ向け
 - Code Lounge
 - 今回から導入された。WGチェア向けで、空き時間に作業ができるようスペースを確保しました
- IASA 2.0
 - BoFが実施された
 - [Design team document](#)が公開された

IETF/IESG Hot Topics その2

- IETF websiteが更新される
 - <https://beta.ietf.org>
- IAB appointment
 - ISE: Adrian Farrell
 - RFC Series Editor: Heather Flanagan
- Thursday Speaker Series
 - 3 years on: Open Standards, Open Source, Open Loop
<https://www.ietf.org/meeting/100/speaker-series.html>

Administrative Hot Topics

- Code Sprint
 - IETFの協調活動を支えるツールを作る活動
 - IETF Datatracker Enhancements
- IETF参加者数と予算について
 - 99プラハ
 - 参加者数: 1147 (予定より153名少ない)
 - 収益: 481,964ドル (計画より261,340ドル少ない)
 - 100シンガポール
 - 参加者数: 975 (予定より265名少ない)
 - OpenMicでも、正しい収益モデルを見つけるまでは結論を出すのは厳しいというコメントがあった
 - 皆さん誘って参加しましょう :)

Technical Plenary

- The Internet, a look forward: Social, political, and technical perspectives
 - 普段は振り返りや数年先ぐらいをみているが、
IETF 200のときインターネットがどうなっているか
- モデレータ
 - Brian Trammell: IABボードメンバー
- パネリスト
 - Monique Morrow
 - [Quo Vadis Our Internet?](#)
 - Jun Murai
 - [Internet Civilization](#)
 - Henning Schulzrinne
 - [The Internet at IETF 200](#)

IESG Open Mic

- End-to-End暗号化に関するIETFの取り組みについて
 - (QUICなどを想定して) ヘッダーが暗号化されることにより、middlebox側の対応が困難になっている
 - Pervasive Encryptionがオペレータに与える影響についてのKathleenのドラフト([draft-mm-wg-effect-encrypt](#))があるので、目を通すようにという返答があった
 - ネットワークオペレータやエンタープライズが議論に追いつけていない
 - NANOGなどNOGへのリーチアウトや、NOG側でもドキュメントの作成を行っている旨の返答があった
- IETFが傲慢であるという指摘
 - 他の技術コミュニティに対してのリーチアウトが不十分で、歓迎されていないと感じてるという指摘がなされた
 - NANOGなどへリーチアウトを図っているが、IETF活動自体がボランティアであり、IETFは一方通行でないオープンなコミュニティなので、参加者に協力してほしい旨返答があった。

IETF 101 London

- 期間
2018年3月17日 ~ 23日
- 場所:
London, Hilton Metropole
- Registration & ホテル
今日から登録が開始になりました！

